



「やった！放水成功！」

10月26日に行われた、第21回防火フェスティバルでの1コマです。訓練用消火器を使った放水体験は、子どもたちに大人気。見事、的に当てることができ、笑顔が弾けました。

(関連記事20ページ)

むかしむか史 (278)

てしかが歴史写真館¹⁵²
てしかが歴史写真館



サレペコタレの「モミジ」

南弟子屋サレペコタレのモミジの紅葉の美しさは、この数年来、町内に限らず町外からも注目を集め、語られている。

町の名木にも指定されているこの木は個人の庭先にあるが、幹は少しねじれ模様があり、枝ぶりは球体を描くようにのびのびとした樹形をして、所有者が大切に育ててきたことがうかがえる。

樹木の解説板を見ると「名木指定は平成18年11月、名木指定第7号となっている。樹齢推定110年以上、高さ10メートル、幹まわり1.7メートルで、カエデの仲間地元では『イロハモミジ』または『ヤマモミジ』と呼ばれている」と表記されている。

カラー写真で紹介できないのは残念だが、10月上旬から紅葉するその色は燃えるような赤色で、見るものを圧倒する。

場所は、弟子屋町泉地区から磯分内に至る道路を通り、平和会館の向かいなので、来年の季節にでも、ぜひ、訪れることを勧めたい。

てしかが郷土研究会(菊池)

Public relations magazine

2013.12 No.712

てしかが

主な内容

- 弟子屈町功労賞表彰式……………②
- 12月は町税等完納強調月間です……………④
- 季節労働者等資格取得促進事業の活用を……………⑤
- 衣類・布類の特別巡回回収を行います……………⑥
- 老人ホームの移転新築に向けて……………⑦
- 生活習慣改善の大切さを伝えたい……………⑧

てしかが 2013.12

毎月1回発行 発行/弟子屈町 編集/まちづくり政策課 ☎482-2913 ☎482-2696
〒088-3292 弟子屈町中央2丁目3番1号 URL <http://www.town.teshikaga.hokkaido.jp/>

R100 この広報紙には再生紙を使っています

学んで働くあなたを応援！

季節労働者等資格取得促進事業の活用を

町では、季節労働者の方などの通年雇用化を図るため、新規に資格を取得した方に、その費用の一部を予算の範囲内で補助しています。

▶補助内容

補助対象事業(次のいずれかの資格取得事業)	補助金額(千円未満切捨て)
釧路地域通年雇用促進支援協議会が実施する季節労働者資格取得事業に該当する事業	対象経費の10分の2と50,000円の、いずれか低い方の額
介護職員初任者研修課程を修了する事業	対象経費の10分の5と80,000円の、いずれか低い方の額
その他、町長が必要と認める通年雇用化に結びつく資格取得事業	町長が必要と認める額

※対象経費は、入学料または登録料、教材費を含む受講料とします。

※補助金額は、受講者の方が支払った額を基に決定します。(他の制度から助成される額を除く)

▶補助対象/次のいずれにも当てはまる方

- 町内に居住し、住民基本台帳に記載されている方。
- 町税の滞納がない方。
- 資格取得事業において、資格検定試験に合格した方。
- 取得した資格を活用して、町内事業所で働く意思がある方。
- 資格取得事業の受講に係る費用について、この事業から補助を受けたことがない方。

※補助申請は、資格取得事業による教育訓練などの修了前に行ってください。

ただし、平成25年度については、申請受け付け前に教育訓練などが終了した方も対象とします。

※釧路地域通年雇用促進支援協議会が実施する事業を利用する場合、当該年度または前年度において雇用保険の短期雇用特例求職者給付の受給資格を得て、現に雇用保険の一般被保険者でないこと。

▶提出書類

①申請

- 補助金交付申請書
- 住民票抄本
- 町税に滞納がないことの証明(個人情報利用同意書により省略できます)
- 研修受講申込書(研修内容、受講料など、受講期間が分かるもの)
- 資格取得計画書と就職見込み調書

②実績報告

- 補助金実績報告書
- 資格検定試験の合格を証明する書類(写し)
- 受講料などの領収書

③補助金の請求

- 請求書
- ※補助金は指定する本人名義の口座に振り込みます。

詳しくは、下記までお問い合わせください。



12月は

町税等完納強調月間です

町税や保険料・水道料・住宅使用料などの各種使用料の納付はお済みですか？

滞納は許さない！ さらに強化します 滞納処分

自立した町づくりのために

広報てしかが11月号でも滞納処分についてお知らせしましたが、町税などは町が存続するための貴重な自主財源であり、滞納すると町の財政を圧迫し、住民サービスに支障を来すことにもなりかねません。

住みよいまちづくりのためにも、納期内納付の徹底をお願いします。

滞納者を引き継ぎます

— 釧路・根室広域地方税滞納整理機構 —
滞納処分を専門に処理し、町村に代わって徴税につなげるため、釧路・根室管内11町村(本町を含む)で「釧路・根室広域地方税滞納整理機構」を設立し、積極的な滞納整理を進めています。

この組織は、例えば弟子屈町から引き継がれた滞納者が、滞納額全額の一括納付、または1年以内の短期的な分割納付をしなければ、徹底した財産調査などを行った上で差し押さえを行い、強制的に徴収します。

また、引き継がれた滞納者については、徴収のための戸別訪問は行わず、差し押さえなどの滞納処分を粛々と進めていきます。この間、弟子屈町役場税務課での納税相談などはできなくなります。

このような滞納処分を受けないためにも、同機構への引き継ぎの対象にならないよう、税の納期内納付や早めの納税相談をお願いします。

【機構が行う滞納処分】

- ▶給与/勤務先の会社へ給与照会を行い、給与を差し押さえます。
- ▶敷金・家賃収入/借家の敷金や入居者の家賃を差し押さえます。
- ▶動産/自動車や貴金属、家電製品などを、強制調査(家宅などの捜索)により差し押さえます。
- ▶不動産/家屋や土地を差し押さえます。
- ▶生命保険/生命保険を強制的に解約し、解約返戻金を差し押さえます。
- ▶預貯金/銀行預金や郵便貯金を差し押さえます。

※これらの処分については、町でも随時実施しています。

夜間納税窓口をご利用ください

次のとおり、税務課職員を配置して夜間納税窓口を開設します。日中、役場へ来られない方は、ぜひご利用ください。納税相談も受け付けています。

- ▶開設日/12月25日(水)
- ▶開設場所/役場庁舎(税務課)・川湯支所
- ▶開設時間/午後8時まで

※水道課も同様に開設します。

平成25年度 町税などの納期一覧(12月～3月)

月	納期限	固定資産税	町道民税	国民健康保険税	介護保険料	後期高齢者保険料
12月	12月2日(月)	4期		6期		6期
	12月25日(水)		4期	7期	4期	7期
1月	1月31日(金)			8期		8期
2月	2月25日(火)			9期	5期	9期

個人住民税の特別徴収を

釧路総合振興局と町では、個人住民税の特別徴収を行っていない事業主(給与支払者)の皆さんを対象に、平成26年度から順次、特別徴収義務者に指定する取り組みを行っています。

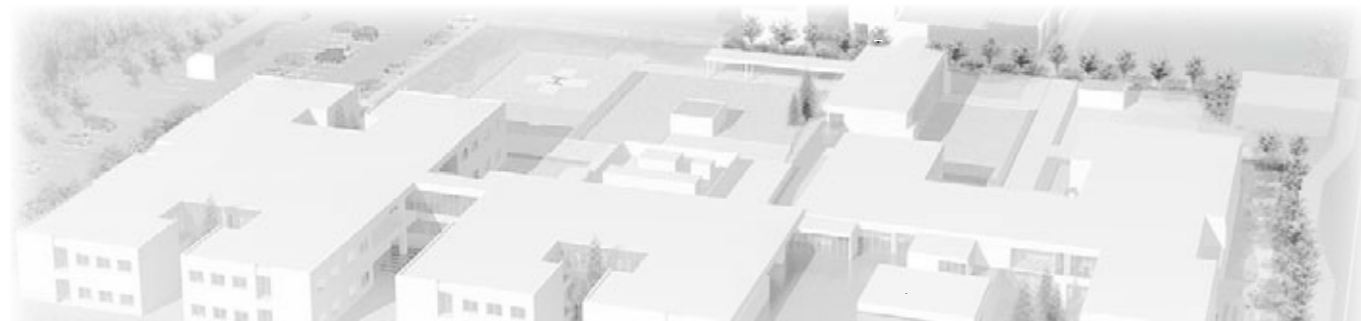
個人住民税の特別徴収とは、事業主の方が従業員の方に毎月支払う給与から個人住民税を徴収(天引き)し、従業員の方の代わりに納入していただく制度です。従業員の方にとっては、年12回に分けて徴収(天引き)されるため、普通徴収で年に4回納付書で納める場合に比べて1回あたりの負担額が少なく、納め忘れがなくなるなどのメリットがあります。

詳しくは、下記までお問い合わせください。

問い合わせ先/役場観光商工課商工振興係 ☎ 4 8 2 - 2 9 4 0 (課直通)

問い合わせ先/役場税務課 ☎ 4 8 2 - 2 9 1 4 (課直通)

特養・養護共用で限られたスペースを有効活用 老人ホームの移転新築に向けて



町では老人ホームの移転新築に向け、今年度から設計業務に着手しているところです。
 今回は、老人ホームの共用部分について紹介します。
 下の平面図をご覧ください。右側中央が正面玄関となり下側「事務1」が特別養護老人ホーム摩周の事務室、上側「事務室2」は、養護老人ホーム倭和園の事務室となります。
 中央エントランスホールは、特別養護老人ホーム・養護老人ホーム共有となります。100人以上が収容できる集会室や和室を備え、相談室や会議室もすべて共有されます。
 また、エントランスホール下側には特別養護老人ホームの医務室、その奥には家族室兼研修室が設けられ、入所者のご家族が介護などのために宿泊したり、施設で研修を行う学生が滞在する部屋となる予定です。
 このエリアには他に、厨房設備・冷暖房機械設備・自動販売機や喫煙室なども設置される予定です。



問い合わせ先／役場福祉こども課社会福祉係 ☎ 4 8 2 - 2 9 2 1 (課直通)

ちょっとまって！ごみにしないで！

衣類・布類の特別巡回回収を行います

資源の有効活用とごみの減量のため、衣類・布類の無料巡回回収を行います。ご不要の衣類や布類がありましたら、お近くの回収場所まで、お持ちください。

衣類や布類は『資源』です！

衣類や布類を燃やせるごみの袋に入れて捨ててしまっていないですか？
 衣類や布類は、工業用の雑巾などに生まれ変わることができる大切な資源です。ですが実際には、1人当たり年間で約4kgもの衣類や布類を捨てているといわれています。

資源の有効活用と、ごみを少しでも減らすため、リサイクル可能なごみは、資源ごみとして分別しましょう。



回収日

12月26日(木)

※荒天の場合は中止します。
 ※資源にならないものは、お持ち帰りいただく場合があります。



回収場所	時間
奥春別交流センター前	9:00～9:20
見晴台団地子供広場前	9:40～10:00
町公民館前	10:10～10:30
泉の湯前	10:40～11:00
仁多交流センター前	11:20～11:40
すずらんこども館前	13:00～13:20
札友内寿の家前	13:40～14:00
屈斜路研修センター前	14:20～14:40
川湯支所前	15:00～15:20
美留和会館前	15:40～16:00

回収できるもの

◎綿50%以上のもので洗濯済みのもの(ボタン・ファスナー付きでも可)

- メリヤス地…Tシャツ、ポロシャツ、ベビー服、ズボン下、肌着など
- 綿…シーツ、布団カバー、トレーナー、パジャマ、Yシャツ、ブラウス、浴衣など
- タオル地…タオル、バスタオル、タオルケット、バスローブ、おしぼり、ベビー服など
- ネル地…寝巻き、ネルシャツなど

回収できないもの

×厚地・ナイロン地・毛・毛皮・フリース類

- 吸収性の悪い物…ジャージ、セーター、Gパン、フリース、毛糸類、着物、ナイロン地など
- 小さいもの…くつ下、ハギレ、下着、ハンカチ、帽子、手袋、よだれかけなど
- 裏地のあるもの…背広、ジャケット、スーツ、スカート、コートなど
- 中綿入りのもの…布団、キルティング地など
- 厚地のもの…毛布、作業着、防寒着、ジャンパー、コート、毛皮など
- その他…濡れているもの、汚れのひどいもの、動物臭のするもの、灯油などの臭いのするものなど

※回収できないものは燃やせるごみ・粗大ごみとして出してください。

問い合わせ先／役場環境生活課環境係 ☎ 4 8 2 - 2 9 3 4 (課直通)

調理実習のお知らせ!

- ▶内容/鍋料理 ほか
- ▶日時/12月20日(金) 10時~13時30分
- ▶場所/社会老人福祉センター
- ▶定員/12人
- ▶参加費/400円
- ▶持ち物/エプロン、三角巾
- ▶申し込み締め切り/12月18日(水)

□申し込み・問い合わせ先/役場健康推進課健康推進係(栄養士) ☎482-2935(課直通)まで。
 ※調理実習やレシピのことでご意見などありましたら、栄養士までご連絡ください。



乳製品をもお〜っと食べましょう!

お手軽料理レシピ

本町の農業の大部分を占めるのが酪農ですが、今回は乳製品を使ったお菓子を紹介します。牛乳豆腐の作り方も紹介しますので、ぜひ作ってみませんか。

牛乳豆腐

- 【材料】
- 牛乳 1ℓ
 - 酢またはレモン汁 15~30cc(大さじ1~2)

- 【作り方】
- ①牛乳を混ぜながら加熱して、沸騰前に火を止める。酢を少しずつ入れながら混ぜ、分離してくるまで待つ。
 - ②透明な水分と白い固まりができたなら、ザルにあげて水気を切る。
- ※硬めに作りたいときは、ガーゼなどに包んで水気を絞ります。
- ※カッターチーズ風にするときやお菓子に使うときは、レモン汁で作る方がおすすめです。ホットケーキに入れたり、なめらかになるよう裏ごしして、ジャムなどをかけてもおいしいです。

牛乳豆腐のドーナツ

- 【材料(7個分)】
- 牛乳豆腐 100g
 - 卵 1個
 - 砂糖 大さじ5(50g)
 - 薄力粉 2カップ(200g)
 - ベーキングパウダー 小さじ1(3g)
 - 油 適量

- 【作り方】
- ①牛乳豆腐を細かくほぐしておく。(裏ごしすると、ドーナツの見た目がきれいに仕上がります)
 - ②卵と砂糖を泡立て器でよく混ぜ、①を入れてさらによく混ぜ合わせる。
 - ③薄力粉とベーキングパウダーを混ぜ合わせたものを②にふるいながら加え、ゴムべらなどで粉っぽさがなくなるまで切るように混ぜ合わせる。(練らない

- いようにしましょう)
- ④生地を7等分し、ドーナツの形になるように作る。(ラップに包んで30分くらい置くと、成型しやすくなります)
 - ⑤鍋に2cmくらいの深さになるよう油を入れ、中温に熱し、④を両面がきつね色になるまで揚げる。

簡単チーズパン

- 【材料(2個分)】
- バター 100g
 - プロセスチーズ 100g
 - 薄力粉 3カップ(300g)
 - ベーキングパウダー 大さじ1(10g)
 - 砂糖 大さじ1(10g)
 - 卵 1個
 - 牛乳 1/2カップ

- 【作り方】
- ①バターとチーズを1cm角に切り、冷蔵庫で冷やしておく。
 - ②薄力粉、ベーキングパウダー、砂糖を泡立て器で混ぜ合わせる。バターを入れ、指先で粉をまぶしながらバターが小豆くらいの大きさになるまで混ぜる。
 - ③卵と牛乳をよく混ぜ合わせ、②にチーズと一緒に加え、ゴムべらなどで粉っぽさがなくなるまで切るように混ぜる。(練らないようにしましょう)
 - ④③を二等分にし、クッキングシートの上に山高に乗せ、220℃に熱したオーブンで20~30分くらい、中まで火が通るまで焼く。



問い合わせ先/役場健康推進課健康推進係 ☎482-2935(課直通)



ふじい ひな 藤井 陽菜 ちゃん



たけやま りお 武山 凜音 ちゃん



こすびやま しずく 小杉山 紫久 ちゃん



あんどう ひな 安藤 陽菜 ちゃん



かのう ひなた 狩野 陽向 ちゃん

生活習慣改善の大切さを伝えます



今月の保健師
長町 理乃 さん

皆さん、初めまして、こんにちは。今年から保健師として役場に入りました、長町理乃と申します。私の出身は弟子屈町の隣、清里町です。じゃがいも焼酎が有名です。

早いもので、役場に入って8カ月が経ちました。総合健診の問診や健診の結果説明会、赤ちゃん訪問、会社や老人クラブの健康教育などにも保健師として参加してました。これからも、いろいろな機会に関わることがあると思いますので、よろしくお願いたします。

それでは、今回の健康についてのお話は、生活習慣と予防について私が体験した例を交えながらお話ししたいと思います。

予防が大事だと感じたきっかけは、私が実習で受け持った

た脳梗塞(こうそく)で片麻痺(まひ)の患者さんとの関わりでした。

よく「入院は嫌だ」「こんなことになるんだったらきちんとしておけばよかった」と、入院前の食生活について、とても悔やんでいました。この患者さんは、倒れる前は炊事が苦手、毎食、外食か出来合いの物を食べ、野菜嫌いなので野菜は一切食べないという生活を送っていました。病院食を食べるときやリハビリ前には「ちゃんど、健康に気を付ければよかった」と何度も話していました。

そのときに私は、入院前の生活から病気を防ぐことはできないのだろうかと考えました。また、この患者さんが退院したら入院前の生活に戻ってしまうのではないだろうか、そうやってしまったらまた再発を繰り返してしまうのではないかと、自宅に戻ったときの日常生活がとても心配になりました。

きっと患者さんも、体が動かないなどのこともあり、退

院後の見通しの付かない生活に不安でいっぱいだったと思います。そのときに、このような患者さんがどうしたら入院をせずに済んだのだろうと考え、予防することが大事だと感じました。それと同時に、生活習慣がここまで病気に影響を与えてしまうということも痛感しました。

皆さん、生活習慣と健康は密接に関係しています。

今まで積み重ねてきた生活習慣を変えるのはとても難しいことですが、いま一度、生活習慣を見直してみたいかがでしょうか?

□問い合わせ先/健康推進課健康推進係 ☎482・2935(課直通)まで。



保育園の入園を受け付けます!!

役場福祉こども課では、平成26年度に保育園入園を希望される児童の申し込みを受け付けています。

□受付期間／12月30日(月)まで

※受付期間終了後に入園を希望される場合は、ご相談ください。また、平成26年度、出産後に入園の予定がある方は、事前にお知らせください。

- ▶申請書類配布・受付場所／役場福祉こども課児童福祉係、おひさま保育園、川湯保育園
- ▶保育料／平成25年分所得税額、および25年度分町民税額により決定。
- ▶入所基準／保護者いずれも(保護者と同居していない場合には児童の面倒を見ている方)が、次のいずれかの事情にある場合。

- ①(家庭外労働)児童の保護者が家庭外での仕事のため、児童の保育ができない場合。
- ②(家庭内労働)児童の保護者が家庭内での仕事のため、児童の保育ができない場合。
※児童と離れての労働であること。日常の家事を含まない。
- ③(母親の出産など)母親が妊娠中であるか、出産後間もないため、児童の保育ができない場合。
- ④(親の傷病など)親が病気や負傷、心身に障がいがあるため、児童の保育ができない場合。
- ⑤(病人の介護など)児童の家庭に、長期にわたる病人や、心身に障がいのある方がいるため、親がいつも介護に当たっており、児童の保育ができない場合。
- ⑥(家庭の災害)震災、風水害、火災などの被害を受け、住居を失ったり破損したりしたため、復旧の間、児童の保育ができない場合。
- ⑦前各号に類する状態にあると町長が認めた場合。

□問い合わせ先／役場福祉こども課児童福祉係 ☎ 4 8 2 - 2 9 2 1(課直通)、おひさま保育園 ☎ 4 8 2 - 2 4 4 4 または ☎ 4 8 2 - 1 0 8 7、川湯保育園 ☎ 4 8 3 - 2 5 3 7 まで。

各保育園の定員

名前	所在地	定員
おひさま保育園	泉1丁目11番1号	120人
川湯保育園	川湯温泉4丁目3番1号	45人

※入園対象／0～5歳児(平成26年4月1日現在)

環境省川湯自然保護官事務所レンジャー通信

『あつたらしいな』を形にしました

地域で、まちづくりについて、さまざまな議論をしています。それらの意見を踏まえて環境省では、次のような直轄施設の整備を行いました。

●ここにベンチがあつたらしいな

この秋、老朽化したテーブルやベンチを取り替えました。場所はつつじヶ原自然探勝路です。



晴れた日にはのんびりお弁当を

「ここにベンチがあると便利」という地元の方の声も取り入れ、整備を進めました。座り心地の良いベンチを設置し、早くも利用者の方から好評を得ています。休憩地はお弁当を食べたり、絵を描いたり、本を読んだり…。自然のゆったりとした時間や雰囲気を味わえる場所になりました。

雪が溶けたら、春の訪れとともに変化していくつつじヶ原を、ぜひ、お楽しみください。

●ここにライトがあつたらしいな

川湯温泉内にある足湯。その木道に、おしゃれなライトをつけました。

景観をより良いものにしていくとともに、観光客の方や地元の方たちが夜間、足湯周辺を散歩できるようにと、地域の声を取りまとめて設置しました。訪れてみると、心地良い川のせせらぎの音や、ゆったりとした夜の森の気配を感じられる、あなたのお気に入りの場所になるかもしれません。

体験！レンジャーのお仕事 つつじヶ原自然探勝路を管理してみよう

国立公園のレンジャー(自然保護官)のお仕事って何だろう？レンジャーの業務は、広範囲の国立公園の中で多岐にわたっています。その一部を子どもたちが体験し、国立公園の自然を肌で感じることを目的に「子どもパークレンジャー事業」を実施しています。

阿寒国立公園川湯地域では10月19日に実施、19人が参加。主につつじヶ原の探勝路上に伸びてきた植物を抜き取る作業を行いました。つつじヶ原は阿寒国立公園の中でも、特に大切にしなければならない場所ですが、子どもたちは探勝路を利用する方のために植物を取り除き、管理していく大切さも実感できたようです。

※つつじヶ原は特別保護地区に指定されており、植物の採取は一切禁止されています。今回は探勝路の管理のため、このような作業をしています。



「ほくもレンジャーになる！」
中原レンジャーの話聞きながら
そう誓う子どももいました

植物の力強い根っこに
子どもたちはびっくり！

問い合わせ先／環境省釧路自然環境事務所川湯自然保護官事務所 ☎ 4 8 3 - 2 3 3 5

除雪作業にご理解とご協力をお願いします

除雪作業の出動は、降雪量がおおむね10cm以上、または地吹雪、吹きだまりで交通に支障があると判断されたときに、主要幹線および通学路、集乳路線を優先的に行います。

「吹雪、暴風雪警報発令中、および夜間」の除雪は、原則的には行いません。



□路上駐車は除雪の障害

除雪作業で最も障害になるのが、路上での駐車です。路上に放置された車のために、除雪車が通れなかったり、除雪作業ができなかったりすることがあります。

□歩道などに物を置かない

歩道や路肩に、陳列品や旗立て用のコンクリート、木材などを置いておくと、吹きだまりの原因になったり、除雪の障害にもなったりします。あらかじめ、道路から離れた場所に移動させてください。

□除雪車には気をつけて

除雪車の運転技術者は、安全第一で細心の注意を払っていますが、作業稼働時は大変危険です。

特に子どもの行動には目を配り、除雪車に近づけないようにしてください。

□玄関前の雪は皆さんで

除雪車が通った後に残される、玄関前などの雪の山。後始末を考えると、誰もが憂うつになってしまいます。

除雪車の機能や、広い地域を迅速に回らなければならない作業の性格から、どうしても雪を残してしまいます。

大変ご苦労をおかけしますが、各家庭や事業所で取り除いてください。

□道路に雪を捨てないで

除雪したばかりの道路に、雪を捨てるといった光景を毎年多く見かけます。この雪が凹凸を作り、交通事故を誘発する原因にもなりかねませんので、注意してください。

□消防水利に雪を捨てないで

「消防水利」と明示されたポールがある場所は、災害など緊急時の通り道になりますので、雪を捨てないでください。

これから降雪シーズンを迎え、今年もまた厳しい冬に突入です。

町では、皆さんの生活や生産活動を支えるために除雪作業を行いますが、皆様のご協力を得て、除雪作業をスムーズに進めることが経費抑制の上でも必要不可欠となってきますので、ご理解とご協力をお願いします。

町道除雪についての問い合わせ先／役場建設課 ☎ 4 8 2 - 2 9 4 1 (課直通)
道道除雪についての問い合わせ先／釧路建設管理部弟子屈出張所 ☎ 4 8 2 - 2 1 4 7

大切な家を守るお手伝い

住宅建築資金の一部を助成

町では、住宅建築と定住の促進、地域の振興を目的に、住宅の新築・増改築、リフォームなどに要する費用の一部を助成しています。対象は本町に本店または支店、事業所のある町内業者と工事契約をした方で、金券取扱店として登録した店舗や事業所などで使える金券での助成となります。詳しい要件や手続き、助成金額などについては、お問い合わせください。

▶助成額

- 新築・増改築(500万以上)／工事請負契約金額の5%以内で、50万円を限度。
- 増築・リフォーム／助成対象経費の10%以内で、20万円を限度。

▶金券の取扱店を募集しています

建築資金の助成金として発行される金券の取扱店を募集しています。対象は町内に本店事業所を有し、事業を行っている方です。建設業に関わらず、小売業や飲食店、理容業など、たくさんの店舗の登録をお願いします。

住宅相談窓口を開設しています

「これから住宅を建てたい」「現在お住まいの住宅建て替えやリフォームなどのアドバイス」など、有資格者がさまざまな相談に応じます。

無料耐震診断と耐震改修補助を行っています

1981(昭和56)年以前に建設された一戸建て住宅に対し、無料で簡易耐震診断を行っています。耐震改修に対する補助も行っていますので、ぜひご相談ください。

問い合わせ先／役場建設課 ☎ 4 8 2 - 2 9 4 1 (課直通)



更科源蔵(さらしなげんぞう)
●1904(明治37)年、弟子屈町熊牛原野(南弟子屈)に生まれ、1985(昭和60)年に81歳で逝去。東京麻布獣医学校を中退した後、尾崎喜八、高村光太郎に師事し、詩作を中心に郷土史、アイヌ文化研究など主に文学活動を続けた。
▶弟子屈町で所蔵しているさまざまな資料を紹介する。

著書の検印などに使っていた自作のエゾシカ印



23歳の更科(左)と21歳の真壁仁 1927(昭和2)年、山形に真壁を訪ねたところか



1965(昭和40)年9月 札幌に来た真壁と双子山の自宅前で(左が更科)



更科の第1詩集「種著」

『野の詩人 真壁 仁』

真壁仁は1907(明治40)年、山形県山形市で生まれました。野の詩人、野の思想家といわれ、山形を離れずに詩作や東北文化の研究を行い、奥羽地方の一部の地域で農民たちによって500年ほど前から伝承されていた土着の能「黒川能」を世に紹介した人物です。
真壁仁と更科との出会いは1925(大正14)年、尾崎喜八の選で詩雑誌「抒情詩」に2人の作品が推薦されたことからでした。
更科は弟子屈から詩雑誌「港街」や「北緯五十度」を、真壁仁は詩雑誌「犀」の同人として互いの仲間たちを誘い、作品を載せ、発行していました。
更科の第1詩集「種著」(1930(昭和5)年刊)は、真壁の手によって山形で印刷され、その大半を山形近在でさばき、印刷費の一部を賄ってくれ、そして、山形で著者不在の出版記念会までしてくれていました。
更科源蔵文学資料館の更科宛書簡で一番多いのが真壁仁からのもので、570数通があります。同じ日付の手紙もあり、顔を合わせて話したいことが山ほどあったことが伺えます。
更科と真壁の文通の一部が「真壁仁研究」(真壁仁研究編集委員会編・東北芸術工科大学東北文化研究セ

ンター刊)に「真壁仁・更科源蔵往復書簡」(川田信夫・斎藤たきち編)として紹介されています。昭和の初めころの若者たちが詩や文学に寄せる思いや、社会の不条理に対する怒りが、熱く語られているのです。
更科源蔵へ
(昭和2年4月3日 山形から)
(略)港の兄の詩はよかった。
君にはロマティックな抒情詩があるね！(略)
真壁仁へ
(昭和2年4月5日 東京 羽根田方から)
今日 あらし。
素晴らしいあらしです。ペエトーベン(略)のあらしを思うような、その物凄(ものすごい)いあらしのなかを実に明日の日光のやうに、君の手紙が私を訪れた(略)
更科は真壁仁への返信に、友情に感謝する一片の詩を添えています。
真壁は更科が初めて山形を訪れた時のことを晩年、
その長髪(ながげ)の彼と(左上)の写真参照 山形の夜を、イシャボルシアムジナークなんて歌ってあるいて、何やら異国の風俗(ふうぶく)みたいなのをまぎちらし
…(略)
と、互いの住む場所の遠さを感じていなかった青春を回想しています。



図書館だより

中央2丁目4番1号
☎(よいほんいろいろ) 482-1616

☆『おはなしはらっぱスペシャル』があるよ！
読み聞かせ拡大版「おはなしはらっぱスペシャル」を開催します。
絵本読み聞かせのほか、イベントを予定しています。

▼日時/12月14日(出) 13時~14時
▼場所/図書館絵本コーナー

☆貸出冊数2倍フェア

年末年始のお休み前に、たくさんの本を借りたい！という方のために、期間中、貸出冊数を通常の10冊から20冊へ拡大します。
▼期間/12月17日(火)~12月29日(日)

☆年末年始の休館日

12月30日(月)~1月6日(月)休館です。休館中、本の返却は図書館玄関横のブックポストをご利用ください。
新年は1月7日(火)から開館します。
▼今月の休館日

22日(月)・9日(月)・16日(月)・23日(月)・30日(月)・31日(火)

新刊案内

「黒書院の六平衛 上下」 浅田 次郎/著
「なぎさ」 山本 文緒/著
「傷」 堂場 瞬一/著
「二生モノの時間術」 鎌田 浩毅/著
「1万円起業」 クリス・ギレボア/著
「情報漏洩9割はあなたのうっかりミス」 中田 亨/著
「命がけで南極に住んでみた」 ゲイブリエル・ウォーカー/著
「スープ・ポター・ジュ・チャウダーの本」 星野 奈々子/著
「ありがとう！わさびちゃん」 わさびちゃん/著
「おぼけのゆきだるま」 ジャック・デュケノワ/著
たくさん新刊が皆さんをお待ちしています！

中学生に贈りたい心の詩40

水内 喜久雄/編著



大人になっていくとはどうのこと？
自分はどう生きていきたいか？
うれしいとき、悲しいとき、何でもなくてもちょっと時間があるとき、詩を読んでみませんか？
凝縮された言葉。胸に響いてくる詩に出会ってください。

おすすめの新聞

EMC通信

～川湯の森から～



くつろぎと癒やしを演出する暖炉

屋外の最高気温が1ケタ台になると、川湯EMC館内でタントツの人気を誇る「暖炉」です。
小さなお子さんと安心して遊んでいただける畳スペースやベビーベッド、本やコーヒーを片手に、ゆったりした時間を過ごしてもらえらるようにソファなどが置いてあるコーナーの一角に、暖炉はあります。耐火れんがの中で薪が燃えている様子

この時期の一番人気！

を見ると、ほとんどの方から「わあ、本物の暖炉があるー！」や「やっぱり生(なま)の火(か)はいいね」といった言葉が聞かれます。薪をくべているスタツフとお客さまとの間で、暖炉談義が開かれることもしばしば。燃えやすい木や燃えにくい木の種類、薪の組み方、薪の調達方法などのほか、思い出話を聞かせていただいていると、過ぎていく時間の早いこと！何せスタツフもみんな、暖炉好きなものですから。
これまでに子どもに火をつけてさせてもらえませんか「薪を入れてみたい」といった要望がありました。もちろん、すぐに体験してもらいました。燃え上がる炎を見ていると、笑顔が弾けまです。交流のきっかけも生み出す暖炉は、身も心もポカポカにしてくれます。

2階ギャラリー企画展 「トク撮・てしかが vol.2」 開催中！

11~12月の2階ギャラリーは、ツーリズムてしかがのガイドスタッフ2人による「撮っておき」の自然写真を展示しています。

「お客さまに感動してもらうには、まず自分たちが感動すること」をモットーに、彼らがこの3年の間に撮りためた中から、悩み抜いて選んだ27シーンです。写真とともに伝わってくるアツい思いを、ぜひ、見て、感じてください。



皆さんのお越しをお待ちしています

川湯エコミュージアムセンター(EMC) ☎483-4100

URL http://www6.marimo.or.jp/k_emc/ 12月は9:00~16:00開館(水曜日、12/29日)~1/3(金)休館

生涯学習だより

発行／弟子屈町生涯学習推進本部
事務局／教育委員会社会教育課 ☎482-2948 (課直通)

文化奨励賞に1個人1団体



吉口さん(右)と加藤さん(中央)

弟子屈町文化奨励賞贈呈式が10月27日、摩周観光文化センターで行われました。

今年、30年以上もの長い間、しらかば合唱会の指揮や歌唱指導をはじめ、音楽の楽しさや幅広さについて実践を通して多くの方に伝えてきた吉口教子さん、弟子屈音頭の普及を目的に発足して13年目を迎え、現在も地域文化の発展と向上に寄与している摩周湖民踊会(加藤ノブ子会長)の皆さんが同賞に輝きました。

成人式を開催します

平成26年成人式は、平成5年4月2日～平成6年4月1日に生まれの方が対象です。転出などにより町内に住民登録がない方で、弟子屈町の成人式に出席を希望される方は、お早めにご連絡ください。

- ▼日時／1月12日(日) 14時～受け付け、14時30分～式典
- ▼会場／摩周観光文化センター
- 申し込と問い合わせ先／町教育委員会社会教育係 ☎482-2948 (課直通)まで。

「生きがい講座」で学んでいます

10月18日に社会老人福祉センターで行われた第23回弟子屈町老人福祉大会・演芸交流の集い(弟子屈町老人クラブ連合会主催)に、弟子屈・川湯学級の18人が合唱で参加。「りんごのうた」ほか3曲を披露しました。



合唱を披露する学級の皆さん

11月は、弟子屈学級が12日に社会老人福祉センターで、川湯学級は15日に川湯ふるさと館で「料理を楽しむ学ぼう!」を行いました。弟子屈学級では、講師の町栄養士・正代章子さんの指導のもと、カボチャのプリンとジャガイモピザを作り、

- 12月の生きがい講座
- 弟子屈学級／「渡辺昇さんのマジックショー」12月6日(金) 町公民館
- 川湯学級／「作る楽しさと技術を学ぼう・クリスマスリース作り」12月13日(金) 川湯ふるさと館

おいしくいただきました。両学級とも「自分でも作ってみたい!」との声も聞かれました。



楽しく料理を学ぶ(右・弟子屈学級／左・川湯学級)

公民館ロビー展

釧路総合振興局農業農村整備事業パネル展が、11月5～8日に開催されました。
草地整備事業や農道整備事業などのパネルや、農業に関するクイズなど、カードで分かりやすく展示されました。



農村整備を分かりやすく

クリスマス手作り講座



手作りして迎えるクリスマスを思い描きながら

11月18日と25日の2回にわたり、公民館講座クリスマス手作り講座」が行わ

れました。今年で5回目になる手作り講座で、今年は8人が参加。講師の「きずなのなかま達」(千葉節子代表)の皆さんの指導により、一足早いクリスマス気分を感じながら、色鮮やかなランチョンマットやコースターを作りました。

作品は12月7日から15日まで、公民館ロビーで展示されます。

町民大学校「弟子屈高校・公民館連携講座」開講中です



親子で楽しく実験

町民大学校「弟子屈高校公民館連携講座」を開講しています。「生涯スポーツを楽しむ」が11月12日・26日の2回、「親子わくわく実験教室」が11月14日・28日の2回、それぞれ弟子屈高校で行われました。

同校の先生の指導のもと、スポーツではアルティメットやテニソンなどで体を動かし、楽しくスポーツを学びました。親子でわくわく実験教室では、花火を例に炎色反応について学びました。実験を通して楽しみながら、化学に対する関心を深

いつも聞こえるみんなの声

町のみんなのコミュニケーション

あなたの町政に対する意見・要望・質問やさまざまな情報をお寄せください

まちづくり政策課政策調整係では、みなさんの声を広く町政に反映させる公聴活動として「タウンメール」を実施しています。

この「タウンメール」は、町民のみさんの町政に対する意見・要望・質問などを記入していただき、最寄りの郵便ポストへ投函していただくというものです。

地域づくりや町づくりなどに関する意見・要望のほか、行政への疑問や情報提供など、あなたが知りたいことや知らせたいことも大歓迎です。お気軽にあなたの声をお聞かせください。みなさんの声が明日の弟子屈町をつくります。

寄せられた声に対しての回答は広報紙への掲載、または、ご本人へ直接通知します。回答につきましては封書を投函していただいた時期により、翌々月の広報紙に掲載となる場合もあるほか、内容によっては回答し兼ねる場合もありますのでご了承ください。

また、匿名の方についての回答は、いたしかねます。

記入の仕方

- * 町づくりなどに関する意見・要望のほか、行政への疑問や情報提供などのあなたが知りたいことや知らせたいことも、ご自由にお書きください。
- * 中傷や営利を目的とした内容はご遠慮願います。
- * 封書は点線にそって切り、折ってノリ付けし、切手を貼らずにそのままポストへお入れください。
- * この封書の差出有効期限は平成26年3月31日です。それまでにお出しください。
- * 内容によってはこちらから内容確認を行うことや、直接回答を行う場合がありますので、住所・氏名・性別・年齢・電話番号は必ず記入してください。なお、広報紙に掲載する場合、氏名は公表いたしません。

あなたの声をお気軽に寄せください

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

いつも聞こえるみんなの声

ご住所								男					女
お名前								性	別				
電話番号													
年齢													

ミニテニス・バドミントン・卓球大会開催



熱い戦いが続いたミニテニス大会

- 結果は次のとおりです。(敬称略)
- ▼Aブロック
 - ▽1位/佐藤・曾我部ペア(弟子屈)
 - ▽2位/日下ペア(磯分内)
 - ▽3位/金子・村上ペア(別海)
 - ▼Bブロック
 - ▽1位/佐野・佐藤ペア(釧路)
 - ▽2位/力武・栗田ペア(磯分内)
 - ▽3位/熊谷・渡部ペア(釧路)
 - ▼Cブロック
 - ▽1位/水島・藤丸ペア(釧路)
 - ▽2位/目々澤ペア(弟子屈)
 - ▽3位 齊藤・小松ペア(釧路)

■弟子屈町民バドミントン大会
町バドミントン協会(中村敏文代表)主催の弟子屈町民バドミントン大会が11月10日、摩周観光文化センターで開催されました。
大会には釧路・根室管内から40人が参加し、心地よい汗を流しました。

■第2回弟子屈町民ミニテニス大会
摩周ふれあいスポーツクラブ(青木貴代美会長)主催の第2回弟子屈町民ミニテニス大会が11月4日、摩周観光文化センターで開催されました。
大会には釧路・根室管内から48人が参加。熱戦を繰り広げました。



白熱した試合を展開

■弟子屈町民卓球大会兼第16回会長杯争奪クラブ対抗親睦大会
町卓球協会(木暮敏男会長)主催の平成25年度町民卓球大会兼第16回会長杯争奪クラブ対抗親睦大会が11月17日、摩周観光文化センターで開催され、釧路根室管内から14チーム42人が参加しました。
結果は次のとおりです。(敬称略)

- ▼小学生の部
 - ▽1位/藤田 佑大
 - ▽2位/金須 渚
 - ▽3位/上村 颯



キンボールを楽しむ参加者

■各地域でニュースポーツ
町教育委員会・弟子屈町スポーツ推進委員協議会主催の「みんなのスポーツ」が、5会場で行われました。
参加者は、町スポーツ推進委員の指導のもとニュースポーツに挑戦。3世代スポーツを通して世代間の交流を図り、普段親しむことの少ないキンボールなどを楽しんでいました。

■全道大会結果(敬称略)
▼第29回北海道高等学校新人陸上競技大会(9月25日から釧路市)▼和泉綾夏(弟子屈高校2年)女子棒高跳び4位▼土佐大樹(同1年)男子1000リレー予選敗退▼西田健修(同)男子砲丸投げ2位▼中島知明(同)男子やり投げ8位▼男子4×100リレー準決勝敗退▼男子4×400リレー入賞なし
▼第35回北海道高等学校秋季テニス大会(10月9日から帯広市)▼佐藤一志(弟子屈高校2年)上西大地(同1年)男子ダブルス1回戦敗退▼松橋わか(同2年)・辻早織(同1年)女子ダブルス1回戦敗退▼岡田春弥(同2年)・藤江弥生(同1年)女子ダブルス2回戦敗退▼辻早織(同1年)個人戦1回戦敗退▼男子団体1回戦敗退▼女子団体1回戦敗退

■管内大会結果(敬称略)
▼第36回浜中町杯少年野球大会(10月13日浜中町)摩周ジャガーズ優勝▼最優秀選手賞/藤田佑大▼敢闘賞/前澤寿弥
▼平成25年度北海道新聞社旗中学生サッカー大会兼釧路地区後期カブスリーグ(1部リーグ)INFINITY 4位

みんなの活躍を紹介

スケート場情報!

町営スピードスケート場は、12月21日(土)オープン予定です。
気象状況により、オープン日が変更になることがありますので、ご利用前にかじり、お問い合わせください。
□問い合わせ先/町教育委員会 社会教育課体育振興係 ☎482・2948(課直通)まで。

スケート教室開催

▼主催/町教育委員会
▼日時/1月11日(土)・12日(日)の2日間、いずれも9時~11時50分
▼場所/町スピードスケート場
▼講師/守屋結香さん ほか
▼参加料/無料
▼申し込み締め切り/1月8日(木)
□申し込み・問い合わせ先/町教育委員会 社会教育課体育振興係 ☎482・2948(課直通)まで。



昨年のスケート教室の様子

料金受取人払郵便
釧路中央局 認
3050
差出有効期間
平成26年3月
31日まで
(切手不要)

あかへつ政策課 政策調整係 行

0883292

日ごろの活動の成果を披露

第64回弟子屈町総合文化祭



多彩な作品が並んだ展示会

文化活動の成果を發表し、訪れた方々の目を楽しませました。10月27日には、摩周観光文化センターで芸能発表会が行われました。22の団体が参加し、吹奏楽や舞踊、合唱などをそれぞれ披露。訪れた皆さんから、盛んな拍手が送られています。



芸能発表会の様子(上2枚とも)

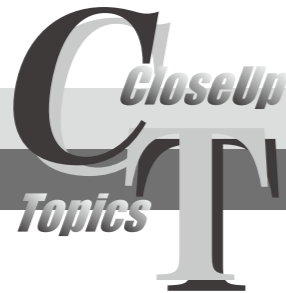
祭の幕開けとなるダンスの夕べが開催され、優雅な社交ダンスが繰り上げられました。

10月18日～11月3日には、公民館で展示会を開催。26の団体や個人などが、絵画や陶芸、短歌など、日頃の

第64回弟子屈町総合文化祭が、10月13日から11月3日にかけて、摩周観光文化センターや公民館などで開催されました。

10月13日には社会老人福祉センターで文化

町の話



町の話



練習の成果を堂々と発表(おひさま保育園)

みんなで頑張りました

摩周丘幼稚園お遊戯会
おひさま保育園親と子の集い

また同日、おひさま保育園(清水節子園長)の親と子の集いが、同園で行われました。0～5歳児がそれぞれ、各クラスのテーマに沿ったお遊戯や劇などを披露。保護者にとっては、園生活が垣間見れる貴重な場となりました。また、保護者や保育士も趣向を凝らした出し物を行い、お父さんやお母さん、先生たちの活躍に園児は大喜びでした。

園児は、2～5歳児のクラスごとに歌や楽器演奏、踊り、劇などを披露。この日のために一生懸命練習してきた成果を、元気いっぱい舞台上で発表していました。カメラやビデオなどを手に集まった保護者などからは、たくさんの拍手が送られました。



劇や楽器演奏を披露する園児たち(摩周丘幼稚園)

川湯市街地の植樹と湯川清掃を行う

てしかがえこまち推進協議会

てしかがえこまち推進協議会温泉街(合、自然公園財団、環境省川湯自然保護部会(中嶋康雄部会長)では10月28日、川湯温泉地区で植樹を行いました。作業には、同協議会員のほか料飲店組カエデやシヤクナゲなど約30本を植樹



植樹と湯川清掃の様子

また、同部会では11月14日、川湯温泉街の湯川の清掃も行いました。参加者それぞれが胴長やゴム手袋を身に付け、湯川に堆積するごみや落ち葉などを回収し、入念に清掃しました。

毎年行われている植樹と湯川の清掃活動は、川湯温泉街をきれいにしてお客さまを温かく受け入れよう、豊かな自然を次代へ引き継ごうという取り組みの一環として実施されています。同協議会では、今後もこの取り組みを継続して行っていく、地域の宝を守っていきたくしています。

問い合わせ先/役場観光課 光商工課観光振興係 ☎ 482-2940(課直通)まで。

子どもたちが健やかに育つための計画をつくります

子育て支援に関するアンケート調査にご協力を

昨年8月に成立した「子ども・子育て関連3法」による新制度が、平成27年度から開始予定となりました。新制度では、市町村が5年を期間とする「子ども・子育て支援事業計画」を策定して、各種事業を実施します。

この計画づくりに向けて、お父さんの幼稚園や保育所、子育て支援事業などについての「現在の利用状況」と「今後の利用希望」を把握するため、アンケート調査を実施することになりました。

アンケート調査は項目数も多く、お忙しい皆さんにとってご負担ではあると思いますが、子育て支援施策に関わる重要な資料となるアンケートですので、ぜひ、ご協力をお願いします。

- ▶ 町内在住の小学生までのお子さんを持つご家庭全世帯に、12月上旬に調査票を送付します。
- ▶ 対象となるお父さんが複数いるご家庭には、お父さんごとに調査票をお送りします。お手数ですが、お父さん一人一人についてご回答ください。(就労状況など保護者の方に関する項目につきましては、同じ回答をご記入いただくこととなります)
- ▶ 調査票は、宛名となっているお子さんの保護者の方がご記入ください。
- ▶ 調査結果は「子ども・子育て支援事業計画」策定のために使用します。ご回答いただいた調査票をそのまま公表することはなく、統計的な処理を行います。
- ▶ 記入が済んだ調査票は、同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずに1月15日(木)までにご投函ください。

問い合わせ先/役場福祉こども課児童福祉係 ☎ 482-2921(課直通)

10月31日

大切な川を理解してほしい 小学生が釧路川改修工事現場を見学



川岸の高さを測量する児童
小学生による釧路川改修工事現場の見学会が10月31日、釧路川の摩周大橋近くで行われました。同工事の河道整備などを担当する辻谷建設(辻谷智之代表取締役)の皆さんが、子どもたちに川の重要性を理解してほしいと、社会貢献活動の一環として昨年度から行っているもの。弟子屈小学校の5年生が参加しました。児童は、説明を受けながら工事現場を見学。その後4班に分かれて、油圧式ショベルカー乗車や汚濁処理、測量、コンクリート作りといった現場作業を体験しました。

10月30日

文化活動を通して北海道に貢献 写真家の水越さんに北海道文化賞



フリーの写真家・水越武さん(屈斜路)が、今年度の北海道文化賞を受賞しました。10月30日には徳永町長がお祝いに駆けつけ、花束を手渡しました。同賞は、北海道の文化の向上・発達に功績の顕著な方を顕彰することで、文化の普及・振興を図る目的で毎年行われていて、道に貢献した活動歴が概ね20年以上の方が表彰されます。世界的にも活躍する水越さんは、地球の生態に対する慈しみや危機感をテーマに撮影。1988(昭和63)年に本町に移住後は、道内の自然を取り上げた作品を多数発表しています。

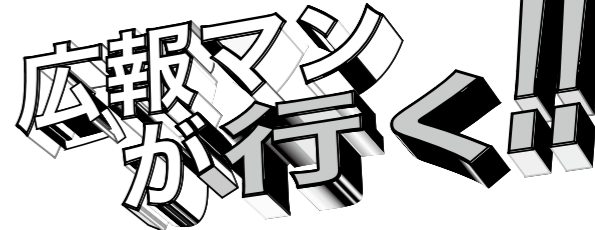
10月25日

もっと路線バスの活用を 川湯地区で「バスに乗ろう会」



バスを乗り方を学ぶ参加者
弟子屈町地域公共交通活性化協議会(会長・徳永町長)では10月25日、川湯地区の住民の方を対象に、バスの乗車体験や路線バスに関する意見交換を行う「バスに乗ろう会」を開催しました。約20人が参加。川湯バスターミナルでバスの乗り方教室を行った後、郵便局前と川湯温泉駅前をバスで往復しました。乗車後は川湯ふるさと館で意見交換会を開催。町内路線バスの運行状況やコースなどが説明され、参加者の皆さんからは「高齢者にバスは不可欠」「路線の存続を」などの意見が出されました。

カメラスケッチ



このページは皆さんからの情報で作られています。どのような情報でもすぐにかかけます。お気軽にご連絡ください。



まちづくり政策課政策調整係 ☎ 4 8 2 - 2 9 1 3 (課直通)

11月5日

陶芸を通して思い出づくり 弟中と川中の3年生が摩周焼を体験



森先生のアドバイスを受けながら
弟子屈中学校(坂東薫校長)と川湯中学校(辻川尚志校長)の3年生70人が11月5日、摩周焼体験学習を行いました。総合的な学習の一環として毎年行われているもの。郷土を代表する工芸の一つである摩周焼の制作を通して、思い出をつくり、郷土を愛する心を育てることが目的です。摩周焼窯元の森雅子さん(奥春別)を講師に招き、森さんとそのお弟子さんたちの協力の下、多目的カップ作りに挑戦しました。作品は、12月中旬から公民館で展示される予定です。

11月1日～

道の駅摩周温泉でさまざまな企画展 摩周焼陶芸教室の作品や短歌、写真を展示



力作ぞろいの摩周焼陶芸教室展
道の駅摩周温泉1階の展示ギャラリーで、11月1日から摩周焼陶芸教室の皆さんの作品展が始まりました。摩周焼窯元の森雅子さんの指導のもと、陶芸に取り組んでいる8人の作品143点が展示されています。また、1階町民ギャラリーでは弟子屈短歌会の皆さんによる作品展、2階では町内在住の写真家・田澤淳子さんの写真展「鏡花水月～道東のささやき～」も開催中です。いずれも12月末までとなっていますので、一度ご覧になってみませんか。

10月26日

はしご車って高いんだね 防火フェスティバルで多彩な催しを楽しむ



子どもたちに人気のはしご車乗車体験
第21回防火フェスティバル(同実行委員会・弟子屈消防署・弟子屈消防団主催)が10月26日、弟子屈消防署で行われました。秋の火災予防運動の一環で、地域の方に対する同運動の周知と防災意識の高揚などを目的に毎年開催されています。会場では屈折はしご車の乗車体験や放水体験、応急手当体験などが行われたほか、大声コンテストやホース巻き競争、消防戦隊タスケルンジャーショーなど多彩な催しが用意され、親子連れや子どもたちでにぎわいました。

10月25日

いつも美留和駅をきれいにしてくれてありがとう 美留和小学校にJR北海道から感謝状



大江支社長と廣瀬駅長と全校児童
美留和小学校(梅津和広校長)の皆さんに、JR北海道から感謝状が贈られました。贈呈式は10月25日、同校で行われ、同社の大江秀雄釧路支社長と廣瀬二摩周駅長から、児童会長の阿部宏紀君(5年)に感謝状と記念品が手渡されました。同校では1996年、美留和駅の清掃と花壇整備を開始し、現在まで継続。年に2回、駅と周辺を清掃するほか、児童が育てた花をプランターで飾るなどの活動を行っていて、2000年、2007年にも同社の釧路支社から感謝状が贈られています。

11月7日

おじいちゃん・おばあちゃん元気になってね おひさま保育園児が厚生病院を慰問



弟子屈音頭に目を細める患者さんたち
おひさま保育園(清水節子園長)の年長・年中児が11月7日、摩周厚生病院を慰問しました。入院患者さんに喜んでほしいと、この時期に毎年行っています。入院中のお年寄りなどを前に「よっちょれ」と「弟子屈音頭」を元気いっぱい披露した園児たちに、たくさんの拍手が送られました。患者さんは「とてもかわいかった」と、うれしそうに話していました。

11月7日

これからも安全運転を心掛けて 町内での交通死亡事故ゼロ300日達成



村岡会長(左)と小林署長
町内での交通死亡事故ゼロが10月19日、300日を達成し、一般社団法人釧路方面交通安全協会(安藤純博会長)から弟子屈町交通安全協会に記念の盾が贈られました。伝達式は11月7日、弟子屈警察署で行われ、小林順也同署長から同協会の村岡幸雄会長に盾が手渡されました。町内での交通死亡事故は、昨年の12月23日、朝日3丁目の国道243号で発生して以来、現在まで発生していません。村岡会長は「これからも関係者一丸となって、死亡事故ゼロが続くように頑張っていきたい」と話していました。

10月30日

道社会貢献賞と経済産業省所管調査功績者表彰 長く統計調査に貢献した館さんがダブル受賞



賞状を受け取る館さん(左)
館昭子さん(中央2)が、今年度の北海道社会貢献賞(統計功労)と経済産業省所管調査功績者表彰を受賞しました。伝達式は10月30日、役場で行われ、徳永町長から館さんに賞状と記念品が手渡されました。館さんは1977(昭和52)年に全国物価統計調査の統計調査員に任命されて以来、工業統計調査を中心に30年にわたり統計調査員として活躍。2010年の国勢調査では、指導員として調査員の指導に当たるなど、長く統計調査に貢献してきました。館さんは「協力してくれる町民の皆さんと家族のおかげで長く続けてこられた」と話していました。

10月27日

登山シーズンの終わりを迎え パークボランティアが藻琴山登山道のロープを撤去



荒天の中、手際よくロープを撤去
川湯エコミュージアムセンターを拠点に自然保護活動を行っている摩周・屈斜路パークボランティアの皆さんと環境省は、10月27日に藻琴山登山道のロープ撤去を行いました。ロープは、登山シーズン初めに、危険な場所や植生の保護のために張ったものです。10日ほど前に初冠雪した際の雪がまだ残り、強風が吹くという厳しい天候でしたが、手際よく作業が進められました。この日も、登山を楽しむ人の姿が多く見られ、ボランティアの皆さんは「何よりも安全を第一に、気持ちの良い時間を過ごしてほしい」と話していました。



えいたに そらね ちゃん
(5さい)

おとうさんが はたらいて
いる びょういんで かん
ごしさんに なりたいな。
かんじゃさんに やさしく
て かっこいい かんごし
さんに なるの。



摩周丘幼稚園のおともだち



すどう こうすけ くん
(5さい)

うちゅうひこうしに なり
たいんだ。うちゅうの よ
うすを かんさつして
しゃしんに とって おと
うさんや おかあさんに
みせてあげたいな。

がんばっているあなたがすき

シリーズ・ひと



縁があつた弟子屈を良いまちにしたい
釧路川流域を舞台にした歌謡曲を作詞した
大橋 秀雄 さん(80歳・高栄2)

こだわりの抜いた装飾を施したサイドカーの大型バイクには「弟子屈町」の旗。人目を引く愛車は、道の駅などで声をかけられることも多いそう。他にも、オリジナルの摩周湖Tシャツのデザインを手掛けたら、本の出版を行ったり…。弟子屈をPRする活動を精力的に行っているのが大橋さんです。

1957(昭和32)年、結婚を機に網走から弟子屈に来ました。当時の弟子屈町は、人口がもうすぐ1万5千人に達するくらいで、観光地らしい活気もありました。ですが、その後は次第に景気も悪くなり、寂れていく感を否めませんでした。私は1964(昭和39)年に建築業の会社を設立し、2004年まで40年間、このまちで商売をさせていただきました。2010年には町在任功労もいただきました。縁があつた弟子屈を良いまちにしたい、観光地としてPRのお手伝いをしたい…。そう思った思いが自然と芽生えました。

これまで行ってきたさまざまの活動に加え、今年は釧路川を歌った歌謡曲を作詞しました。――釧路川を歌った歌がないな…。ふと思いついたのが3月、すぐに作詞に取り掛かりました。これまで作詞などしたことになかったので、とても苦勞

しました。自分自身が心を打たれ、歌詞に盛り込みたいと思う風景はたくさんありましたが、歌になったときのリズムを考えると、大変な作業でした。

「釧路川」を作詞する上で、こだわった点がありますか。

――屈斜路湖から始まって、1市4町村を通り太平洋に注ぐのが釧路川です。弟子屈町だけのPRからさらに踏み込んで、流域市町村のPRになるような歌にしたいと思いました。それがこれからの観光の形だと思っていたからです。ですから、釧路川流域市町村の四季折々の風景を織り込みました。歌詞に織り込んだ風景は、この地に50年住んだ私が、自分の目で見てきたものばかりです。実際に行かなければ書けない歌詞になっています。

80歳を過ぎて、ますますお元氣ですね。今後の抱負は。

――苦勞した作詞でしたが、終わってみたらとても楽しかった。作詞の仕方も、その面白さも分かってきたのだと思います。次は摩周湖を題材にした歌を作る予定で、作曲を札幌の知人をお願いしているところです。これからも作詞を通してまちや管内のPRをし、お世話になった弟子屈に恩返しをしていきたいと思っています。



弟子屈町パークゴルフ協会
会長・野田 彰さん
会員・120人



弟子屈町パークゴルフ協会の皆さん



11月17日に行われた秋季協会会長杯の様子

11月30日には「会誌絆」を発行し、設立20周年を祝った協会の皆さん。会長の野田さんは「会員同士のチームワークがよく、管内の大会では好成績を残せている。会員の協力で20周年を迎えられて、うれし」と話していました。

弟子屈町パークゴルフ協会は1993(平成5)年8月設立。今年、設立20周年を迎えました。設立時は会員45人でのスタートでしたが、翌年には170人を数えるまでに拡大。パークゴルフが、親子三代そろって誰もが気軽に楽しくプレイができるスポーツであることから、愛好家が急増したとのこと。この年、国際パークゴルフ協会釧路支部、弟子屈町体育協会に加入しています。毎年4月に総会を行い、役員の変更やその年度の大会予定などを決定。5月11月にかけて、20回以上もの大会を開催しています。大会には毎回50人以上の会員が参加し、和やかながら白熱したプレーが繰り広げられています。また、大会結果などを掲載した会報が発行されているのも特徴。1994(平成6)年5月から発行が始まった会報は、10月31日に300号を迎えました。大会の様子やエピソードなども盛り込まれた会報を、楽しみにしている会員も多いとのこと。設立20周年の節目に会報も300号を迎えたことは、会員の皆さんにとって感慨深く、とてもよい記念になったそうです。

12月 川湯屋内プールのお知らせ ☎483-2072

- 初心者水泳教室(一般成人)
 - ◇日時/1、8、15日 14時~14時45分
- がんばれ水泳教室(25メートル泳げる成人)
 - ◇日時/4、6、11、13、18、20日 14時~14時45分
 - ※全て送迎バスあり(13時10分 公民館前発)
- 水中運動教室(一般成人)
 - ◇日時/5、7、12、14、19日 14時~14時45分
 - ※全て送迎バスあり(13時10分 公民館前発)
- 水中ジョギング教室(一般成人)
 - ◇日時/4、11、18日 10時30分~11時15分
- フリー教室(幼児・小学生教室参加の保護者)
 - ◇日時/1、7、8、14、15日 10時30分~11時15分
- 幼児水泳教室(幼児3~5歳)
 - ◇日時/1、8、15日 10時30分~11時15分
- 小学生水泳教室(初めて水泳を習う小学生)
 - ◇日時/7、14日 10時30分~11時15分
- 選手コース(摩周スイミングスクール所属)
 - ◇日時/1、4、5、6、8、11、12、13、14、15、18、19、20、25、26、27、28、29日 15時~17時



- 利用料**
- 小・中・高校生/無料
 - 一般/520円(税込み)
- 休館日**
- 今月の休館日 (2、3、9、10、16、17、21、22、23、24、30、31日)
- 開館時間**
- 10時~17時(水・木・金・土・日)
- 毎月第2・4土曜日は 無料開放日!

- タ1の養成講座を開催します。
- ▼主催/町・弟子屈町介護者と共に歩む会
- ▼日時/12月8日(日) 13時~15時15分
- ▼場所/町公民館講堂
- ▼内容
 - 講演「認知症の人が地域で暮らすために」NPO法人 わたぼうしの家 会長 佐々木幸子氏
 - 寸劇「これって認知症?」笑劇団 Cats
- 問い合わせ先/町地域包括支援センター ☎482・2935 (直通)、弟子屈町介護者と共に歩む会 笹島 ☎482・3

道の苦情審査委員制

道が行った業務や制度の内容を審査する「北海道苦情審査委員制度」があります。

苦情審査委員が皆さんに代わり、道の機関に対し中立的な立場で必要な調査などを行います。利害に関わる苦情であれば、苦情審査委員に申し立てができます。

▼申し立て方法/苦情申立書(道庁・各総合振興局にあるほか、道のホームページ<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/dsc/kujyou.htm>)からもダウンロードできます)に苦情などを記載し、郵送かファクス、メールで送ってください。

- 申し立て・問い合わせ先
 - 北海道総合政策部知事室道政相談センター(〒060・8588 札幌市中央区北3条西6丁目) ☎011・204・5523(内線)21706 011・241・8181 メール kujyou.koueki@pref.hokkaido.lg.jp
 - 釧路総合振興局地域政策部総務課道政相談室 ☎0154 9102

おはなしはらっぱ 12月

- テーマ 『ぶたくんパワフル』**
- ☆7日/『ぶたのたね』 ほか2冊
 - ☆14日/☆はらっぱスペシャル☆ 『また ぶたのたね』 ほか2冊
 - ☆21日/『こぶたは大きい』 ほか2冊
 - ☆28日/『こぶたがずんずん』 ほか2冊
- ※図書館の年末年始休館日/12月30日(月)~1月6日(月)
- 時間/午後1時~ ○場所/弟子屈町図書館
おはなしはらっぱは毎週土曜日午後1時! みんな集まれ!

釧路児童相談所巡回 児童相談所を開催

- 釧路児童相談所による巡回児童相談所が開催されます。
- 巡回児童相談所は、児童相談所を利用することが困難な地域の児童について、助言や指導を行うことを目的に開催されています。
- ▼日時/1月28日(火) 11時~15時15分
- ▼場所/こども発達支援センター
- ▼内容/心身の発達の相談と発達検査など

都市再生整備計画の 都市後評価原案公表

町では国土交通省の事業採択を受け、弟子屈市街地区で都市再生整備計画事業(旧まちづくり交付金事業)を平成21~25年度の五カ年にかけて行っています。

- ▼申し込み/事前の申し込みが必要ですので、1月9日(木)までご連絡ください。
- 申し込み・問い合わせ先/こども発達支援センター「もくば」 ☎482・3093まで。

今月から一定期間、事業の事後評価の原案を公表し、事後評価に関する意見を募集します。事業の効果を客観的に検証し、今後の都市整備の在り方を検討した上で、事業の成果を分かりやすく説明することが目的です。

今後は、原案と皆さんから寄せられた意見をもとに、学識経験者を交えた「都市再生整備計画評価委員会」を開催し、事業終了後のまちづくりの効果を継続させる方策を検討します。その上で事後評価結果をまとめ、皆さんにご覧いただく予定です。公共事業への理解を深め、まちづくりにとさらなる関心を持っていただくようお願いいたします。

▼閲覧と意見の募集期間/12月2日(月)~12月16日(月)

認知症サポーター養成講座を開催

高齢化が進む中、認知症も増加しています。認知症の方が地域で暮らしていくためには、家族や地域の方の適切な対応が必要ですが、そのためには認知症に対する理解が大切です。

認知症を理解し、認知症の方や家族を支える、認知症サポ

- ▼閲覧場所/役場建設課と町ホームページ
- ※意見の記入用紙は閲覧場所に用意していますが、任意の様式でも構いません。
- 問い合わせ先/役場建設課土地調整係 ☎482・2941 (課直通)まで。

生活情報をみなさんにお知らせ!

Information

連絡先

- 役場 ☎482-2191
- 川湯支所 ☎483-2043
- 屈斜路支所 ☎484-2052

文化センターガイド

12月 アリーナ町民開放日

日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
区	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月
分	◎							◎		休					◎	
日	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1
区	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月
分	休					◎		休					◎	休	休	休

◎~全面 休~休館日 (時間帯は18:00~21:00です)

※12月30日(月)~1月5日(日)は休館です。

11月8日現在の予定ですので、町民開放利用を希望する方は、文化センターにあらかじめお問い合わせください。

今月の主な行事予定

- 1日 第11回摩周杯ソフトバレーボール大会
- 7日 弟子屈中学校ソフトテニス大会
- 8日 第27回長谷製菓杯ソフトテニス大会
- 13~15日 第46回北海道高等学校新人バドミントン大会
- 22日 忘年ソフトテニス大会

問い合わせ先

釧路圏摩周観光文化センター ☎482-1811

みんなが迷惑！困っています！

犬の散歩時のフンの放置は、周辺の方々に迷惑になるばかりでなく、衛生面でも影響を及ぼします。愛犬のフンは必ず持ち帰り、ご自分で処理してください。

自分の敷地内だからといって、フンなどを散らかしたままにしておくこともやめましょう。

□問い合わせ先／役場環境生活課生活係 ☎ 4 8 2 - 2 9 3 4 (課直通)まで。

犬のふん尿禁止！



12月10日～16日は 北朝鮮人権侵害問題 啓発週間

拉致問題をはじめとする北朝鮮当局による人権侵害問題は、国際社会を挙げて取り組むべき課題とされています。

問題解決のため、一人一人が関心と認識を深めていきましょう。

平成25年工業統計調査を実施します

平成25年工業統計調査は、従業者4人以上の全ての製造事業所を対象に、12月31日時点で実施します。

工業統計調査は、わが国における工業の実態を明らかにすることを目的とする政府の重要な調査で、統計法に基づく報告義務のある基幹統計調査です。

調査の結果は中小企業施策や地域振興など、国及び地域行政施策のための基礎資料として利活用されます。調査票にご記入いただいた内容は、統計作成の目的以外(税の資料など)に使用することは絶対にありません。

調査の趣旨・必要性をご理解いただき、ご回答をよろしくお願ひします。

□問い合わせ先／役場総務課総務係 ☎ 4 8 2 - 2 9 1 2 (課直通)まで。

町営住宅 入居者を募集します

役場では、次の期間で町営住宅入居者を募集します。入居者は、条件を備えている方から、困窮度などに応じて決定します。

▶受付期間／12月2日(月)～12月9日(月)(土・日曜日、祝日を除く)

▶受付窓口／役場建設課管理係・川湯支所

▶入居時期／12月下旬～1月上旬の予定

▶入居敷金／住宅料(月額)の3倍の額(緑団地単身者用は住宅料の2倍の額)

※入居要件、入居基準など、詳しくはお問い合わせください。

※入居しようとする方、同居しようとする親族などが暴力団員である場合は、入居が認められません。

□問い合わせ先／役場建設課管理係 ☎ 4 8 2 - 2 9 4 1 (課直通)まで。

団地名・構造	建設年度	規模	月額住宅料	戸数	備考
南弟子屈団地(簡易耐火平屋建)	S53	3DK	10,000～14,900円	1	57.08㎡
美留和団地(簡易耐火平屋建)	S52	3DK	9,000～13,400円	1	53.61㎡
川湯駅前団地(簡易耐火平屋建)	S61	3DK	14,300～21,200円	1	63.71㎡
※緑団地(中層耐火4階建)	H3	3DK	20,900～31,100円	1	72.20㎡(4階)
※緑団地単身者用(中層耐火3階建)	H6	1DK	30,000円	2	47.40㎡(3階)

注1 ※印の団地は、管理費が毎月200～3,000円程度かかります。(団地によって異なります)

注2 場合によっては募集内容を変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

2013' 12月のイベント案内

★特賞の30,000円は誰の手に!?★
ラッキーチャンスセール

▶抽選券進呈期間／12月1日(日)～12月31日(火)
▶実施内容
①期間中「満点カード」1枚(500円)でお買い上げごとに抽選券を3枚、もしくは「おとくDEしよう品券」1枚(500円)でお買い上げごとに抽選券を1枚進呈します。
②平成26年1月8日(水) 厳正に抽選します。
③1月10日(金)の新聞折り込みチラシと、加盟店店頭で当選番号を公表します。
④当選された方は、賞品交換期間内に下記交換場所までお越しください。
▶賞品交換期間／1月14日(火)～1月31日(金)
▶賞品交換場所／スタンプ会事務所

【特賞】30,000円分の商品券×3本
【1等】10,000円分の商品券×5本
【2等】5,000円分の商品券×15本
【3等】3,000円分の商品券×30本
【4等】1,000円分の商品券×100本

※イベント内容について変更の場合がありますので、詳しくは新聞折り込みチラシなどをご確認ください。

協同組合 摩周湖スタンプ会 ☎482-5770 弟子屈町商工会館内

みちくさの年末年始 休館について

待合室「みちくさ」(中央1)は、12月21日(土)から1月13日(月)まで休館となりますので、ご了承ください。

□問い合わせ先／待合室「みちくさ」 ☎ 4 8 2 - 2 9 8 5 8 まで。

休日公証相談を行います

日時／12月21日(土) 10時～16時

おわびと訂正
広報でしかが11月号45ページ「お誕生おめでとうございます」の中で、岡部偉大ちゃんの性別が女とあるのは「男」の誤りでした。謹んでおわびし、訂正させていただきます。

▼場所／釧路公証人役場(釧路市末広町7丁目2番地 金森ビル)
▼相談内容／遺言、相続、任意後見、尊厳死宣言、お金の貸し借り、賃貸借、離婚に伴う養育費・慰謝料・財産分与など。
▼相談料／無料
▼申し込み方法／相談を希望される方は、12月20日(金)までに電話で予約してください。
□予約・問い合わせ先／釧路公証人役場 ☎ 0 1 5 4 ⑤ 1 3 6 5 まで。

- 林 光俊 様(東京都) 現金 10万円
- ▼環境にやさしい町づくり寄附(ふるさと寄附金)摩周湖周辺の森林再生などに関する事業に。
- 林 恵久美 様(東京都) 現金 10万円
- ▼環境にやさしい町づくり寄附(ふるさと寄附金)摩周湖周辺の森林再生などに関する事業に。
- 佐藤 稔 様(釧路市) 現金 5千円
- ▼教育振興に役立ててほしい。(ふるさと寄附金)
- 加藤 榮子 様(泉) 現金 10万円
- ▼亡夫(加藤留男)が生前、町にお世話になったお礼として。
- 瀬野 秀雄 様(帯広市) 現金 10万円
- ▼図書資料の充実に。(ふるさと寄附金)
- 鈴木 康友 様(札幌市) 現金 10万円
- ▼亡父(鈴木祐藏)が、町にお世話になったお礼として。(ふるさと寄附金)
- 一般社団法人 北海道LPガス協会釧路支部弟子屈分会 会長 上村 保範 様 40台
- ▼カセットガスヒーター 40台
- 災害協定に基づく、災害支援機材として活用していただきたい。
- 柴田 和雄 様(札幌市) 土地高栄2丁目128-4 185.11㎡
- 公共の用地として活用していただきたい。

TVhを視聴するためのチャンネル設定はお済みですか

広報でしかが11月号でお知らせしていましたが、TVh(テレビ北海道)を視聴するためのチャンネル設定はお済みでしょうか。

まだチャンネル設定を行っていない方は、ぜひ設定してみてください。チャンネル設定でお困りの場合は、町内各電器店かテレビ購入店にご相談ください。

12月19日(休)までは、試験電波の発射期間となっています。機器類の調整のため電波が停止することがありますので、ご承知の上ご視聴ください。

□問い合わせ先／役場まちづくり政策課政策調整係 ☎ 4 8 2 - 2 9 1 3 (課直通)まで。

Monthly Schedule

主な予定を掲載しています

日	月	火	水	木	金	土	
1	ひなたぼっこ開放「0～1歳」(子育て支援センター・9:30～11:30/14:00～16:30) 健康相談(役場・10:00～) 母子手帳交付(役場・10:00～) 人権相談(公民館/川湯消防会館・13:00～) 固定資産税4期、国民健康保険税6期、後期高齢者医療保険料6期納期限	ひなたぼっこ開放「2～3歳」(子育て支援センター・9:30～11:30/14:00～16:30) 9・10カ月児相談(福祉センター・10:00～)	保育園開放「遊んDay」(おひさま保育園/川湯保育園・9:00～) マタニティ教室(子育て支援センター・13:30～)	ひなたぼっこ開放「0～3歳」(子育て支援センター・9:30～11:30/14:00～16:30)	ひなたぼっこ開放「0～3歳」(子育て支援センター・9:30～11:30/14:00～16:30)	7	
8	ひなたぼっこ開放「0～1歳」(子育て支援センター・9:30～11:30/14:00～16:30) 健康相談(役場・10:00～) 母子手帳交付(役場・10:00～)	ひなたぼっこ開放「2～3歳」(子育て支援センター・9:30～11:30/14:00～16:30)	保育園開放「遊んDay」(おひさま保育園/川湯保育園・9:00～) ひなたぼっこ移動開放「0～3歳」(川湯駅前交流センター・9:30～11:30)	ひなたぼっこ開放「0～3歳」(子育て支援センター・9:30～11:30/14:00～16:30)	ひなたぼっこ開放「0～3歳」(子育て支援センター・9:30～11:30/14:00～16:30)	13	14
15	ひなたぼっこ開放「0～1歳」(子育て支援センター・9:30～11:30/14:00～16:30) 健康相談(役場・10:00～) 母子手帳交付(役場・10:00～)	ひなたぼっこ開放「2～3歳」(子育て支援センター・9:30～11:30/14:00～16:30)	保育園開放「遊んDay」(おひさま保育園/川湯保育園・9:00～) 乳児・3歳児健診(福祉センター・9:15～) フッ素塗布(奥春別荘の保育園・9:20～福祉センター・10:00～) 予防接種「BCG」(福祉センター・14:30～)	ひなたぼっこ開放「0～3歳」(子育て支援センター・9:30～11:30/14:00～16:30)	ひなたぼっこ開放「0～3歳」(子育て支援センター・9:30～11:30/14:00～16:30)	20	21
22	23	24	25	26	27	28	
29	30	31					

天皇誕生日

- 記号の見方
- 健診や子育て相談など
 - 行政相談、人権相談
 - 保育園開放など
 - 子育て支援センター開放など
 - 税の納期など
 - イベント、その他

■問い合わせ先/健康推進課☎482-2935 環境生活課☎482-2934 税務課☎482-2914 おひさま保育園☎482-2444 子育て支援センター「ひなたぼっこ」☎482-5667

●編集後記

▼先日、東京都で開催された「北海道暮らしフェア」に参加しました。北海道各地から56の市町村が参加しました。約1千200人もの来場者が訪れ会場は熱気に包まれていました。弟子屈町にも次から次へと相談者が訪れ、ちよっと暮らしや移住について熱心に説明を聞いていました。少しでも弟子屈町に興味を持って、移住される方が増えるよう願っています。(浜田)

▼お遊戯会や文化祭、学芸会など、子どもたちのステージを目にする機会が多かった11月。堂々とした発表に感心することしきりでした。私はといえば、11月から朝礼の司会が回ってくるようになったのですが、数人の課員の前で話をするだけで声が震える始末いろいろなことに関心をもち、己の引き出しを増やすとともに、プレゼン能力もつけたいと思う今日このごろ。(宮田)

人のうごき 10月末現在

●人口計 8,037人 (男3,830人、女4,207人)

●世帯数 3,986世帯 (ファミリー7)

お誕生おめでとうございます

村田 聖奈ちゃん(幸治美里2)
高橋 幸佑ちゃん(広幸川湯温泉5)
石川 朝陽ちゃん(幸平高栄2)
鈴木 陽琉ちゃん(謙太美里2)

お悔やみ申し上げます

加藤 留男さん(85歳)泉1
藤田 ヨシノさん(89歳)桜丘3
宮崎 保行さん(80歳)中央2

※お誕生とお悔やみは、10/1～10/31に届け出をされた方のうち、掲載を希望された方のみ掲載しています。

ひとつになつたよ



上村 玲亜珠 ちゃん



江上 拓杜 ちゃん



河西 織斗 ちゃん



木村 芽衣 ちゃん



前川 ころろ ちゃん

再度「石油ストーブ」の吸排気筒・煙突の点検を!

暖房機器の使用が本格化しましたが、秋口から風の強い日が見受けられます。強風により、給排気筒トップの周囲にごみなどの障害物や変形がないか、煙突(排気筒)が外れていないか、雪でふさがれないかを点検してください。給排気筒トップの周りが雪でふさがれたり、煙突が外れていたり、給排気の妨げになる障害物があると、運転中に排ガスが室内に漏れて危険です。また、風がよどむような場所は、排ガスを再度吸込んで異常燃焼を起こすことがありますので、避けてください。

なお、石油ストーブなどの取り付けや修理は、専門業者に任せてください。

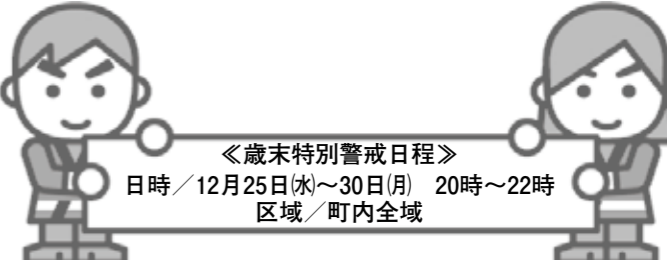
給排気筒・煙突の点検を
(つまり、外れ、可燃物、洗濯物、積雪)



歳末特別警戒を実施します!!

師走を迎え、寒さも一段と増し、火災や事故が発生しやすい季節を迎えます。消防署・消防団では、災害の未然防止などを図るため、今年も右記日程で歳末特別警戒を実施します。

《歳末特別警戒日程》
日時/12月25日(水)～30日(月) 20時～22時
区域/町内全域



火事と救急は119番 弟子屈消防署

10月末までの出動件数

火災	弟子屈	5件
	川湯	1件
救急	弟子屈	347件
	川湯	111件

☎482-2073 E-mail:teshikaga.fire.119@bird.ocn.ne.jp